

野球・ソフトボール競技の普及と発展に向けた方策の検討  
— ティーボールの有効性に着目して —  
A research on how to spread and develop baseball and softball  
- Focusing on the validity of Teeball -

1K10C337 服部 彰太

主査 作野 誠一先生 副査 吉村 正 先生

## 【目的】

近年、日本の野球・ソフトボール（以下「BB・SB」と略す）競技人口は減少傾向にある。BB・SB普及の問題点としては、①ルール上の問題、②競技における技術的要素の占める割合の高さ、③早期のドロップアウト、④メディア露出の減少が挙げられる。

本研究では、これらの問題解決が可能なBB・SB競技人口の増加策を提案するとともに、その方策の有効性を明らかにすることを目的とする。

## 【方法】

1. 文献研究 近年の競技人口増加種目の例をもとに、BB・SB競技人口増加策の提案、検討を行う。そして、BB・SBの導入スポーツであるティーボール(以下「TB」と略す)の普及による若年層競技者獲得の有効性について検討する。そこで、若年層競技者への普及の条件、日本ティーボール協会の普及活動、TBが持つ特性、利点等を示し、TBの有効性を理論的に明らかにする。

2. 調査研究 TBの若年層競技者への普及の有効性を明示するため、以下の3点について明らかにする。

調査① TB授業満足度とTB参加意図の関係性

調査② TB参加意図とBB・SB参加意図の関係性

調査③ TB授業実施経験の有無、TB実施経験の有無がBB・SB参加意図に与える影響

これらを明らかにするため、TB授業実施経験のある/ない小学3、4年生、計338名を対象に質問紙調査を実施し、収集したデータの中から有効なデータを使用し、各調査の分析を実施する。

## 【結果】

1. 文献研究 若年層競技者の獲得にTBが有効ではないかという仮説を提起するに至り、TBの有効性を確かめるため、下記の3点を明らかにした。

### ① 他種目の若年層競技者獲得例からみる普及条件

若年層競技者への普及条件として、1. 誰もが楽しめる、2. 安全、3. ルールが明瞭、4. 施設・用具等の負担が少ない、5. 子どもの発達段階に応じた工夫、6. 間延びしない、といった条件が挙げられた。

### ② 日本ティーボール協会設立から20年の普及活動

日本ティーボール協会の普及活動を明らかにした中で、政界、野球界等から若年層競技者へのTBの普及の有効性が肯定されていることが明らかになった。

### ③ ティーボールの特性、利点

TBの特性、利点として、プレーの容易さ、安全性、ルールの可変性・柔軟性、低コスト、人数調整可能、生涯スポーツとしての特性、時間計算可能、ルールの明瞭さ、笑顔重視、レクリエーション性等が挙げられた。

## 2. 調査研究

調査① TB満足/不満足群、計188名の今後のTB参加意図の有無について、0.1%水準で有意な関連が認められた。また、全188名中171名(91.0%)がTBに満足し、その171名中117名(68.4%)がTB参加意図を示した。

調査② TB参加意図有/無群、計189名の今後のBB・SB参加意図の有無について、0.1%水準で有意な関連が認められた。また、全189名中120名(63.5%)がTB参加意図を示し、その120名中88名(73.3%)がBB・SB参加意図を示した。

調査③ TB授業実施経験有/無群のBB・SB参加意図を比較するため、t検定を行った結果、授業実施経験有群が今後のBB・SB参加意図が1%水準で有意に高かった( $t(305.63) = 2.94, p < .01$ )。参加意図を示した者の割合は、授業実施経験有群が16.0%高かった。また、TB実施経験有群と無群のBB・SB参加意図を比較するため、t検定を行った結果、授業実施経験有群が今後のBB・SB参加意図が0.1%水準で有意に高かった( $t(270.81) = 4.30, p < .001$ )。参加意図を示した者の割合は、TB実施経験有群が23.2%高かった。

## 【考察】

TBの特性は、「ルール上の問題」、「競技における技術的要素の割合の占める高さ」、「早期のドロップアウト」の問題に対応しており、文献研究①で掲げた条件も全て満たしている。また、TB実施による高い満足感、最終的にBB・SB参加意欲を高めると考えられる。さらに、政界、野球界等からその有効性を肯定されており、TBの普及は若年層競技者の獲得に有効であると推察される。

これら全てを踏まえ、BB・SB競技人口の増加にTBが有効であるといえる。そして、競技人口の増加は、BB・SBへのニーズを増大させ、メディア露出が増加し、更なる競技人口の増加につながるという、「メディア露出の減少」にも対応した好循環を生み出すと考えられる。

以上より、本研究では、TBの普及がBB・SB競技人口の増加に有効であると結論付ける。